



### 5月のレース結果

#### 第92回全日本自転車競技選手権 -トラック 5月12~15日(金~月)

- 男子チームパシュート\_ 優勝: 窪木・橋本・今村・松田・兒島 ※予選は兒島、3分52秒532 (日本新) 2位: 山本・河野・岡本・山下
- 男子個人パシュート\_ 優勝: 松田 / 2位: 窪木
- 男子エリミネーション\_ 優勝: 橋本 / 2位: 兒島 / 3位: 今村
- 男子スクラッチ\_ 優勝: 橋本 / 2位: 窪木 / 3位: 今村
- 男子マディソン\_ 優勝: 窪木・今村 / 22位: 橋本・山下 / 23位: 河野・松田
- 男子オムニアム\_ 優勝: 松田 / 22位: 兒島 / 23位: 窪木
- 男子ポイントレース\_ 優勝: 兒島 / 22位: 松田 / 23位: 橋本
- 女子チームスプリント(エキシビジョンレース)\_ 太田りゆ、47秒932 (日本新)
- 女子チームスプリント\_ 3位 脇本・新山・長迫
- 女子スプリント\_ 2位: 太田りゆ
- 男子スプリント\_ 7位: 新山響平
- 女子ケイリン\_ 2位: 太田りゆ
- 男子1KMタイムトライアル\_ 3位: 新山響平

#### ツアー・オブ・ジャパン (UCI 2.1) 5月21~28日(日~日)

- 参加選手: 窪木一茂、橋本英也、今村駿介、兒島直樹、松田祥位、河野翔輝
- 第一ステージ【堺】8位: 橋本英也
- 第二ステージ【京都】12位: 今村駿介
- 第三ステージ【いなべ】23位: 今村駿介
- 第四ステージ【美濃】2位: 窪木一茂
- 第五ステージ【信州飯田】50位: 兒島直樹
- 第六ステージ【富士山】49位: 兒島直樹
- 第七ステージ【相模原】39位: 今村駿介
- 第八ステージ【東京】優勝: 窪木一茂
- 山岳賞 2位: 兒島直樹
- ポイント賞 8位: 窪木一茂
- 個人総合成績 36位: 今村駿介

### 6月レース予定

#### 古座川国際ロードレース 2023 (UCI 2.2) 6月2日(金)

参加選手: 山本哲央、河野翔輝、岡本勝哉、徳田優

#### 第23回 TOUR de 熊野 2023 (UCI 2.2) 6月3~4日(土・日)

参加選手: 山本哲央、河野翔輝、岡本勝哉、徳田優

#### 群馬 CSC ロード 6月大会 Day 1・DAY 2 6月10~11日(土・日)

参加選手: 未定

#### アジア選手権トラック (マレーシア・クアランプール) 6月14~19日(水~日)

参加選手: 窪木一茂、橋本英也、今村駿介、兒島直樹、松田祥位

#### 全日本選手権個人タイム・トライアル・ロード・レース大会 6月23~25日(金~日)

参加選手: 未定

チームブログでは、レースの翌日お昼に結果と選手のコメントを公開しています。ぜひこちらもチェックしてください!

<https://www.bscycle.co.jp/anchor/blog/Team-Blog/>

※各レースの参加選手が変更となる場合もありますご了承ください。

### ★今回の応援ツアーを主催した、「チームブリヂストン」とは?

<https://www.bridgestone.co.jp/chaseyourdream/message/team/>



“TEAM BRIDGESTONE”それは“CHASE YOUR DREAM”というブリヂストンの思いを込めたメッセージを体現するすべての人で構成されるチーム。「ブリヂストン・アスリート・アンバサダー」をはじめとし、彼らを支え、応援するすべての人でチームブリヂストンは構成されています。チームブリヂストンサイクリングからは、橋本英也選手、太田りゆ選手、今村駿介選手の3名がアスリート・アンバサダーとして活動しています。

今回の応援ツアーでは、同じくアスリート・アンバサダーである萩野公介さん(競泳)や、鈴木世宗さん(アイスホッケー)にも参加いただき、チームブリヂストンの3つの活動である、チームで「挑戦」し、「応援」し、「架け橋になる」を実行したイベントとなりました。ブリヂストンの共通のスピリットを持ち、様々なフィールドで活躍するアスリート同士の交流が出来ることも、ブリヂストングループの強みです。



今後この様なイベントを開催し、自転車レース常連の方も、「興味はあるけどまだレースを見に行っただけ」という方にも参加いただけるような場を作りたいと思っておりますので、今回参加が叶わなかった皆さまも、ぜひまたの機会に参加いただければ嬉しい限りです。皆さま、今回も沢山の応援をありがとうございます。引き続き、選手・チームの応援をよろしくお願いたします。

普段は様々な場所でそれぞれに活動している選手、社員、関係者の皆さまが「ブリヂストン」を共有して会場へとつなげて応援することで、応援する方もされる方も一緒に熱くなることができた素晴らしいイベントでした。ご参加いただいた皆さまには、楽しんでいただければ何よりです。



今回の応援ツアーには自転車競技の経験者、度々レースに足を運んでいたというファンの方々、「今回が初めての自転車レース観戦です」という方まで、幅広くご参加いただきました。



その白熱した闘いを制した松田祥位選手にレース後にインタビューをする、「応援団の前を通過する度に拍手が聞こえてきて、立ち止まりました。もう一踏ん張り二踏ん張りできました。たくさんの方の応援をありがとうございました。」とのコメントをいただきました。

応援ツアー終了後に参加者の方へ今回のイベントの感想を伺うと、「とても賑やかで楽しく観戦することができました。会場でいただいたベースボールシャツもとても可愛く、会場の一角が赤に染まって、応援団!という感じが一体感があり良かったです。またこのようなイベントがあればぜひ参加したいです」という嬉しいコメントをいただきました。

参加者のために特別に用意されたお揃いの真っ赤なベースボールシャツに身を包み「TEAM BRIDGESTONE」のタオルを掲げ応援にも熱が入ります。

この日、会場を湧かせたのがチームブリヂストンサイクリング中距離選手9名が参加した男子オムニアム。チーム内でも激しい優勝争いが繰り広げられ、最後の最後まで誰が勝つか分からな

「トラック競技はルールが難しく展開が分からない。」という初心者の方でも楽しめるように、それぞれの種目のルールや所属選手のプロフィール・セッケン番号などが記載されたチームブリヂストン応援ツアーのしおりも今回のために特別に用意。また、応援団長直々のレース解説もあり、初参加の方でも楽しめるイベントとなりました。

丸一日フルの日程となりましたが、チーム内のグルメやレースの合同時間にブースに上がってきた選手との写真撮影などの直接の交流など、レース観戦以外の時間にも楽しんでいただけたのではと思います。

## 熱烈応援 ★ 全日本トラックにて、チームブリヂストン応援ツアーを実施しました!

今年も自転車競技トラックレースの日本一を決める大会『第92回全日本自転車競技選手権 -トラック』が修善寺の伊豆ベロドロームにて開催されました。大会三日目となる、5月14日(日)には東京・埼玉からバスを走らせブリヂストングループの社員、選手・スタッフのご家族向けの応援ツアーを実施。約200名の方に参加いただき、大盛況のうちに幕を閉じました。今月号ではそのツアーの様子をレポートします。



この日、チームブリヂストンサイクリングの選手が参加した競技は、中距離種目の男子オムニアム、短距離種目の男子ケイリン・女子ケイリンの3種目。「トラック競技はルールが難しく展開が分からない。」という初心者の方でも楽しめるように、それぞれの種目のルールや所属選手のプロフィール・セッケン番号などが記載されたチームブリヂストン応援ツアーのしおりも今回のために特別に用意。また、応援団長直々のレース解説もあり、初参加の方でも楽しめるイベントとなりました。

